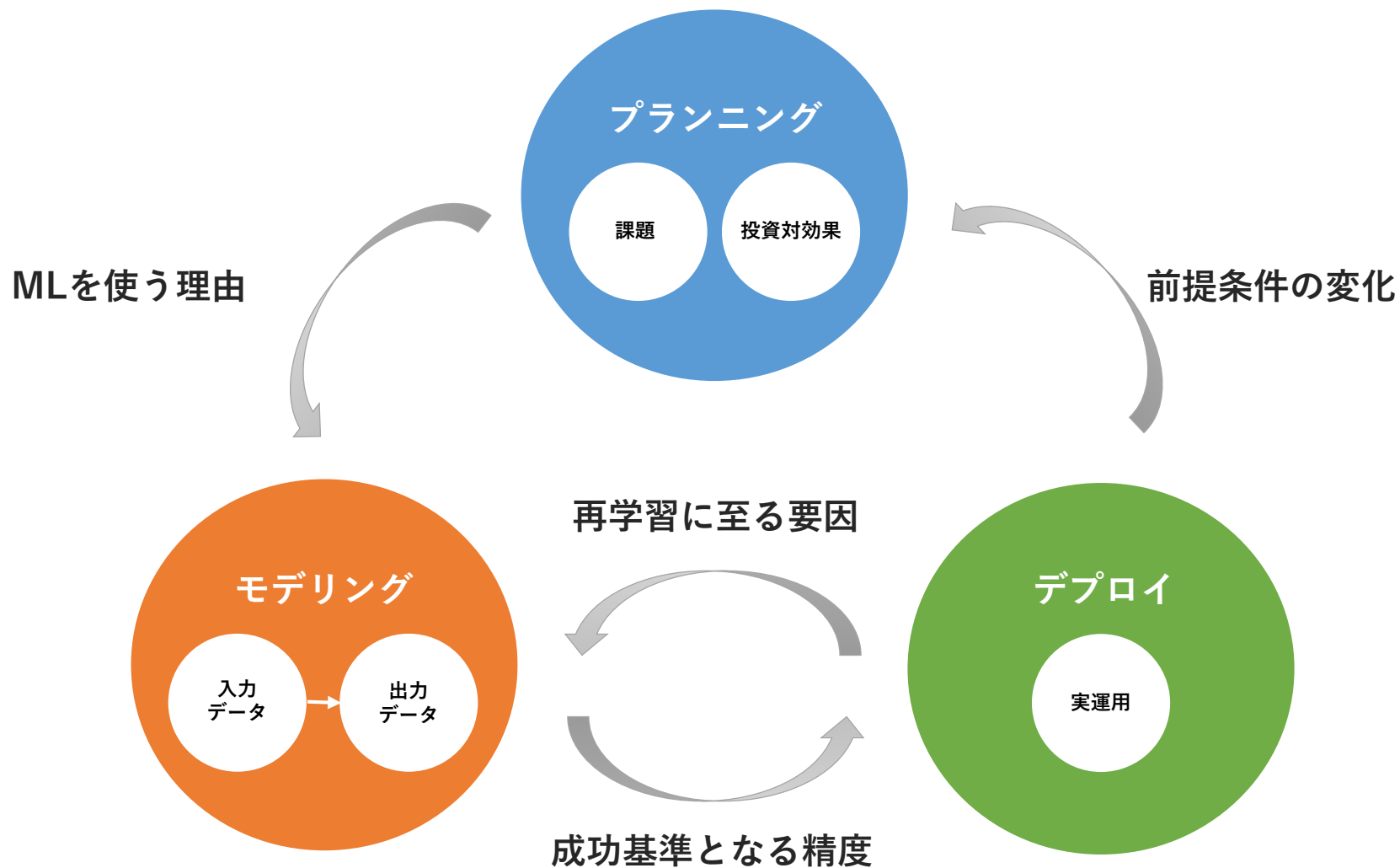


ML BUSINESS CANVAS



タイトル

プランニング（課題や投資対効果）

再学習に至る要因

MLを使う理由

前提条件の変化

モデリング（入力データと出力データ）

デプロイ（実運用）

成功基準となる精度

Planning Process

制約条件 (期間/予算/求める成果など)

(a)

現状 (As Is)	将来 (To Be)	機械学習で ある理由 ^(b)	アクション	見込める 期待値 (インパクト) ^(c)	データの 準備 (コスト)	PoCの 難易度 (コスト)	実運用の 難易度 (コスト) ^(d)	優先順位

ビジネスシナリオ

(c)

ビジネスインパクト

(c)

Modeling Process

分析目的

(a)

入力機器

入力データ

出力データ

出力機器

(b)

成果基準

(c)

Deploy Process

実運用方法（推論頻度や環境 [セキュリティ要件やネットワーク設定] など）

(a)

再学習に至る要因（精度の向上）

(b)

再学習に至る要因（精度の低下）

(b)

前提条件の変化

(c)